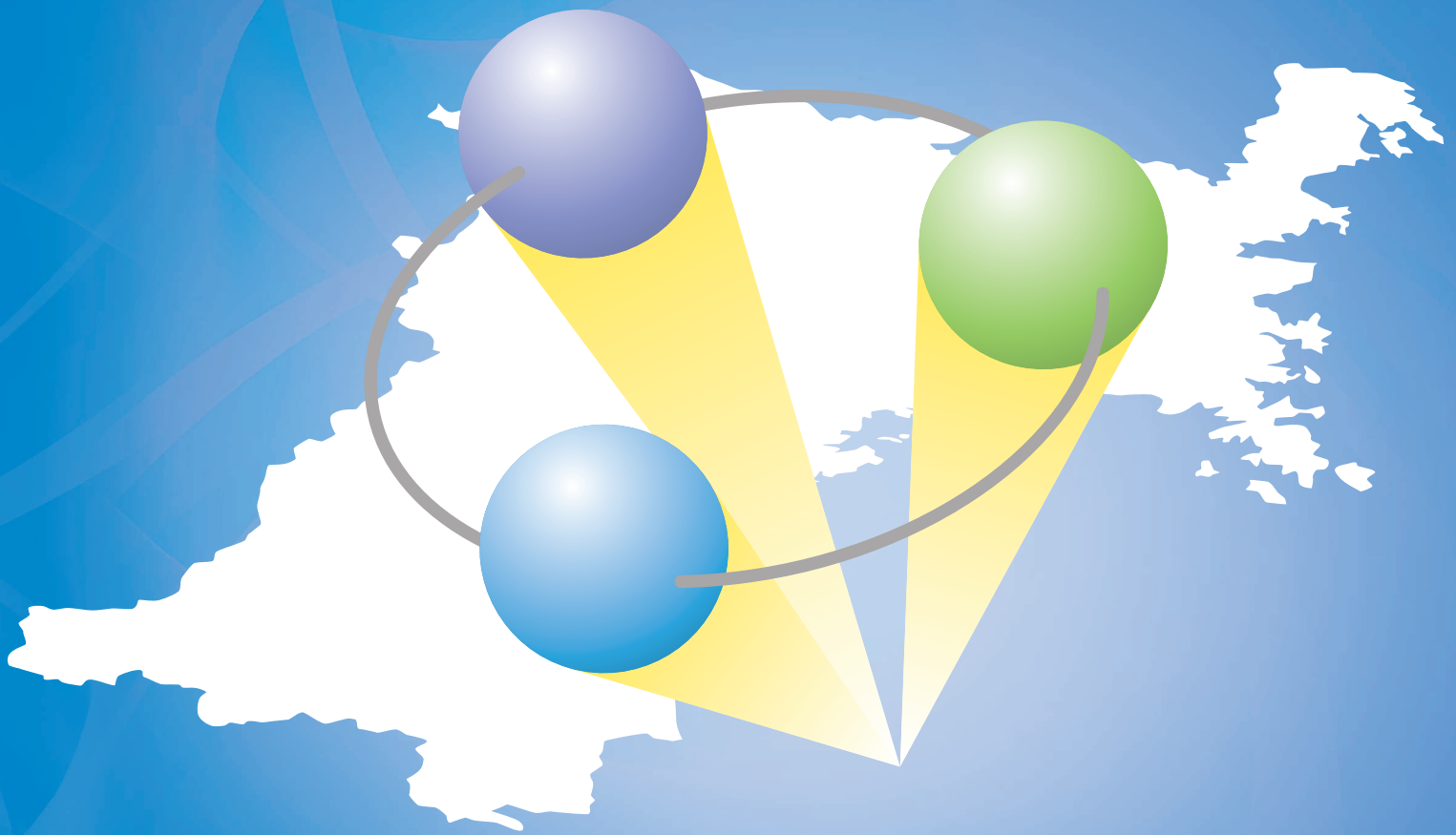


宮城の将来ビジョン

富県共創!

活力とやすらぎの邦づくり

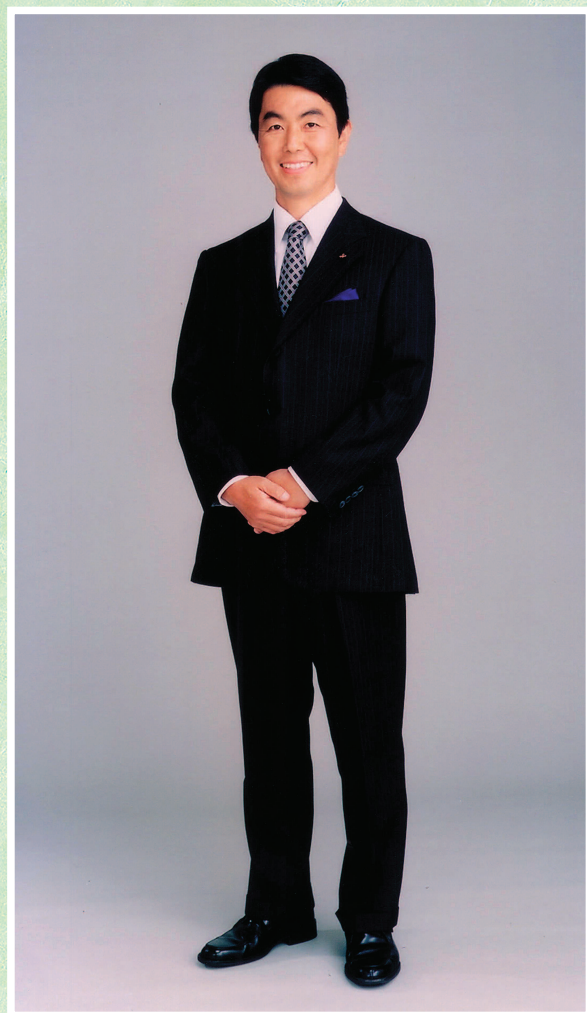


2007-2016

宮城県

富県共創！

活力とやすらぎの^{くに}邦づくり



私は、かつて上空から眺めた宮城の雄大な大地の広がりの方角に、やがて東北が21世紀の日本の中心となり、その中でここ宮城の地がその重要な拠点としての役割を担うことになるのではないかと感じたことを、今でもはっきりと覚えています。

その宮城を取り巻く社会情勢は、経済のグローバル化や情報化の進展、さらには少子高齢化の急速な進行に伴い、我々の予想を超える速さで人口減少社会が到来するなど、大きく変化しています。

また、本県は引き続き厳しい財政運営を余儀なくされているとともに、市町村合併の進展、あるいは道州制の導入に関する検討が活発化してくるなど、地方自治のあり方も大きく変わろうとしています。

このように、大きな転機を迎えた社会において、すべての県民が希望を持って安心して生活できる地域づくりを進めていくことができるように、将来の宮城のあるべき姿や目標を県民の皆様と共有し、その着実な実現に向けて県が優先的・重点的に取り組むべき施策を明らかにする「宮城の将来ビジョン」を策定いたしました。

私は、県民だれもが「生まれてよかった、育ってよかった、住んでよかった」と思える宮城県を構築していくためには、しっかりとした経済基盤を築き、そこから生み出される富の循環によって、福祉や教育、環境、社会資本整備などへの取組を着実に進めていく必要があると考えています。そのような思いから、県政運営の理念を「富県共創！活力とやすらぎの郷づくり」といたしました。

この理念の実現に向けて、市町村と密接に連携を図りながら、県民の皆様をはじめ企業やNPOなどとの協働や情報共有のもとに、衆知を集めた県政運営に取り組んでまいりたいと考えています。

最後になりますが、この将来ビジョンの策定にあたりましては、県民の皆様や総合計画審議会委員の皆様方をはじめ、県議会、市町村など多くの方々から貴重な御意見、御協力をいただきましたことに心より感謝申し上げますとともに、これからの将来ビジョンの推進につきましても、一層の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

平成19年3月

宮城県知事 村井嘉浩

目次

第1章 宮城の将来ビジョン策定にあたって

第1節 策定の趣旨	1
第2節 ビジョンの位置づけと構成	1
第3節 計画期間・目標年度	2
第4節 推進方策	2

第2章 県政運営の理念と基本姿勢

第1節 県政運営の理念	
－「富県共創！ 活力とやすらぎの ^{くに} 邦づくり」－	4
第2節 県政運営の基本姿勢	5

第3章 政策推進の基本方向

第1節 富県宮城の実現～県内総生産10兆円への挑戦～	
1 育成・誘致による県内製造業の集積促進	6
2 観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化	7
3 地域経済を支える農林水産業の競争力強化	7
4 アジアに開かれた広域経済圏の形成	8
5 産業競争力の強化に向けた条件整備	8
第2節 安心と活力に満ちた地域社会づくり	
1 子どもを生き育てやすい環境づくり	9
2 将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり	9
3 生涯現役で安心して暮らせる社会の構築	10
4 コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実	11
5 だれもが安全に、尊重し合いながら暮らせる環境づくり	11
第3節 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり	
1 経済・社会の持続的発展と環境保全の両立	12
2 豊かな自然環境、生活環境の保全	13
3 住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成	13
4 宮城県沖地震など大規模災害による被害を最小限にする県土づくり	14

第4章 宮城の未来をつくる33の取組

第1節 富県宮城の実現～県内総生産10兆円への挑戦～	16
第2節 安心と活力に満ちた地域社会づくり	29
第3節 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり	44

参考資料

宮城県総合計画審議会委員名簿	53
宮城の将来ビジョン県民会議参加者名簿	54
宮城の将来ビジョンタウンミーティング意見表明者名簿	54
宮城の将来ビジョン策定経過	55